

保育士

年中児として保育園に通う息子は先日、「赤ちゃんが生まれるまで」という内容を学んできた。実際に妊娠中の保育士のおなかを触ったり、エコーの写真を見たり、3歳の重さを体感したりしたようだ。興味を持った内容だったようで、夕食時に「赤ちゃんはおなかの中でチュッチュツをして、ミルクを飲む練習をしているんだよね」「そうだね」と会話をしていると、「ママ、うんでくれてありがとう」と言ってくれた。

生まれてきてくれてありがとう

私はあまりの突然の言葉に「生まれてきてくれてありがとうね」と、頭をなでてあげることしかできなかった。その後も1歳の妹に「生まれてありがとう」「みんながいて幸せ」と頬ずりする姿に胸が熱くなった。親ばかながら、感情豊かに育ってくれていることを誇らしく思う。

4歳というわんぱく盛りの息子に声を荒らげて怒ってしまったこともあるが、いつの日か「ママが幸せになるために生まれてきたんだよ。生まれてきてくれてありがとう」と伝えたい。(鹿児島市)

*保護者様のお名前をご本人のご希望で割愛させていただきました。

2019年6月の南日本新聞に掲載された記事です。 私たち職員もこの記事を目にしてとても励みになりました。 これからも子どもたち、保護者の皆さんとともに、育ちたいと願っています。

たけおか保育園 職員一同